

縦割り活動本格 Start!



5月18日(水)、本年度初の縦割り遊びを行いました。五月晴れの下、子供たちは、心と体を解放し、生き生きと活動していました。この活動が、故里を大切に思う心の育成の一助になればと願っています。



下級生を可愛がる!

縦割り班活動に関連しますが、放送委員会が先輩からの Message を募集し、放送を通じ1年生にプレゼントするという粋な企画を実施してくれました。僕が今年度したかった活動を子供たちが率先して行っていることに、心から嬉しく思いました。

給食の時間に放送で Message を読み上げるやり方で実施。その間、学校中は静寂に包まれ、どんな内容か、誰が書いてくれたのかと、幸せな時間が流れていました。きっと1年生も嬉しかったことと思います。その後、寄せられた善意の Message は、委員会の子どもたちの手で、職員室前に掲示されています。(*^o^*)

自分達の手で、学校生活を創る!

さて、放送委員会が、GW 思い出アンケート実施中。自主活動という意味では第2弾ということになるのでしょうか。本校にある委員会は、運動、環境・美化、保健、放送、図書、栽培、給食、運営・集会の8つです。それぞれ創意工夫を凝らし学校生活を豊かにしたり、地道な活動で学校生活を支えたりする活動をしています。そう言えば、前回の委員会活動では、栽培委員会の子供たちが、玄関前のプランターの整理をしていました。その働きぶりに感動さえ覚えました。これらの諸活動を通し、“逞しく生きる力”や“共に生きることの大切さ”を学んで欲しいと思っています。

目標を定める!

アメリカ大リーグでは、今年も大谷翔平選手の大活躍で生まれた新語(造語)、“ショートタイム”が繰り広げられています。そんな凄すぎる大谷翔平選手が、高校時代に書いた曼荼羅(下図)を、みなさんご存知でしょうか?

大谷翔平が花巻東高校1年時に立てた目標達成表

| | | | | | | | | |
|--------------|-----------|------------------|-------------|------------|-----------------|------------------|----------------------|-----------|
| 体のケア | サプリメントをのむ | FSQ 90kg | インスツップ改善 | 体幹強化 | 軸をぶらさない | 角度をつける | 上からボールをたたく | リストの強化 |
| 柔軟性 | 体づくり | RSQ 130kg | リリースポイントの安定 | コントロール | 不安をなくす | 力まない | キレ | 下半身主導 |
| スタミナ | 可動域 | 食事 夜7杯 朝3杯 | 下肢の強化 | 体を開かない | メンタルコントロールをする | ボールを弱でリリース | 回転数アップ | 可動域 |
| はっきりとした目標をもつ | 一言一塵しない | 頭は冷静に心は熱く | 体づくり | コントロール | キレ | 軸でまわる | 下肢の強化 | 体重増加 |
| ピンチに強い | メンタル | 悪風気に流されない | メンタル | ドラ1 8球団 | スピード 160km/h | 体幹強化 | スピード 160km/h | 肩回りの強化 |
| 波をつくらない | 勝利への執念 | 仲間を思いやる心 | 人間性 | 運 | 変化球 | 可動域 | ライナーキャッチボール | ピッチングを増やす |
| 感性 | 愛される人間 | 計画性 | あいさつ | ゴミ拾い | 部屋そうじ | 力フロントボールを増やす | フォーク完成 | スライダールのキレ |
| 思いやり | 人間性 | 感謝 | 道具を大切に使う | 運 | 審判さんへの態度 | 遅く落葉のあるカーブ | 変化球 | 左打者への決め球 |
| 礼儀 | 信頼される人間 | 継続力 | プラス思考 | 応援される人間になる | 本を読む | ストレートと同じフォームで投げる | ストレートからボールに変わるコントロール | 奥行きをイメージ |

(注)FSQ,RSQは筋トレ用のマシン (出所)スポーツニッポン

これを見ると、何をすることも豊かな想像力・考える力が必要だと言うことが分かります。勿論、その先に、目標を達成するための根気強さ、体の丈夫さなどの多くのことが絡み合っているのが周知のことだとは思いますが。

さて、目標を立てるといって本題に戻りましょう。子供たちが目標を立てる大元に、学級目標があります。では、今年の学級目標はどうなっている?そう思い、各学級の掲示物探訪を行ってみました。どの学級もよく練られた目標が掲示されていました。ここでは、最上級生、6年生の学級目標を紹介しましょう。

Chance をいかし
Challenge して
自分を Change
みんなが主役の6の1

この学級目標を頭に描きながら、一人一人、自分らしい目標を打ち立てたことと思います。あとは、私たち大人が、その目標実現のためにどれだけ背中を押してあげられるかでしょうか。さあ、どんな声をかけましょう、未来を背負う子どもたちに(*^o^*)!

